

「語りもんそ」

Vol.42 平成28年 8月31日発行

この通信誌は、宝山ホールで活動されているボランティアスタッフによって発行されています。

平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
♪♪♪ 日曜の朝にカフェで音楽を ♪♪♪
カフェ ミニコンサート

出演 (公財) 鹿児島県文化振興財団
アーティストバンク登録アーティスト
宝山ホール2階 “カフェ マ・ナ～ナ”

毎月1回 日曜日の午前10時30分から11時15分まで開催されています。

(入場料は無料ですが、要ワンオーダー)

●7月31日(日)は、橋口謙信さん(テノール)と宮田知奈さん(ピアノ)のお二人で、R.シューマン作曲“歌曲集『ミルテの花』より「献上」”“歌曲集『ミルテの花』より「君は花のように」”“『子どもの情景』より「トロイメライ」”、F.リスト作曲“君は花のように”“愛の夢 第3番”、海沼実作曲“みかんの花咲く丘”、“ディズニー映画『アナと雪の女王』より「あこがれの夏」”、映画音楽メドレーはピアノソロで“『アラジン』より「ア・ホール・ニュー・ワールド」”“『ティファニーで朝食を』より「ムーン・リバー」”“『ピノキオ』より「星に願いを」”の3曲、C.M.シェーンベルク作曲“ミュージカル『レ・ミゼラブル』より「カフェソング」”、W.ギロック作曲“歩道のカフェテラス”、E.ディ・カプア作曲“私の太陽”など14曲とアンコールに“愛燦々”が演奏されました。



宮田知奈さん(ピアノ) 橋口謙信さん(テノール)

●8月21日(日)は、三浦円さん(サクソフォン)と武田幸美さん(ピアノ)のお二人で、A.メンケン作曲“アンダー・ザ・シー”、H.ジマー・K.パデルト・G.ザネリ作曲“彼こそが海賊”、F.ショパン作曲“エチュード作品25-1「エオリアンハーブ」”、アイルランド民謡“ダニー・ボーイ”、カーペンターズ作曲“トップ・オブ・ザ・ワールド”、荒井由実作曲“ひこうき雲”、A.ピアソラ作曲“リベルタンゴ”、F.ショパン作曲“ノクターン作品9-2”、J.S.バッハ作曲“無伴奏チェロ組曲より「プレリュード」”、G.ミラー作曲“ムーンライト・セレナーデ”、葉加瀬太郎作曲“情熱大陸”、など11曲とアンコールに“われは海の子”が演奏されました。



武田幸美さん(ピアノ) 三浦円さん(サクソフォン)

〇お客様に感想をお聞きしました

- ・ 仮屋 日花里さん (小学4年) 鹿児島市
「とても楽しく演奏を聴きました。短い時間だったけど幸せな気持ちになりサクソフォンもピアノ演奏も素敵でいつか私も弾けるようになりたいです」



出演者と仮屋日花里さん (中央)

第37回霧島国際音楽祭

宝山ホール祭り～音楽の散歩 in かごしま～

7月16日 (土) 10:00～20:30 (11公演)

宝山ホール

1日限定で、“日本の歌 名曲コンサート” “吉俣良 meets 霧島国際音楽祭” “チェロ弾きのコンサート” “0歳児からのコンサート” “オーケストラコンサート” “ギター名曲コンサート” など朝から夜までクラシックを身近に感じられるコンサートや気軽に音楽に触れられる体験イベントなど“11”の公演が開催されました。



ワークショップ「オーケストラ気分」で指揮者を体験しました

〇お客様に感想をお聞きしました

- ・ 日高英恵さん 鹿児島市

「未就学児は入場できないコンサートが多いなか、見るだけで触れることができなかった多くの楽器に触れることができました。生のコンサートを音に合わせて楽しんでいる息子と一緒に聴き、母と3人でとても楽しい1日を過ごすことができました」



中村和子さん (左) 日高英恵さん (中央) 日高朝陽くん (1才)

- ・ 古川千尋さん 鹿児島市
「“ピアノ名曲コンサート” “フルートキッズコンサート” “オーケストラ気分” “オーケストラコンサート” の4つの公演を聴きました。演奏曲は子どもにもなじみのある曲で演奏時間もちょうど良かったです。楽器との距離も近く演奏者のテクニックを間近で見ることができ良かったです」



凜太郎くん (左) 古川千尋さん (中央) 結惟さん (右)

第37回霧島国際音楽祭

キリシマ祝祭管弦楽団公演 プレセミナー

7月3日 (日) 7月17日 (日)

宝山ホール 2階 第3会議室

- 7月3日 (日) は、公益財団法人ジェスク音楽文化振興会 常任理事の堤正浩氏から、
 - ・ ベートーヴェン・ツィクルスについて。
 - ・ 4人のソリスト、新国立劇場合唱団、キリシマ祝祭管弦楽団の構成メンバーなど出演者について。等の解説がありました。

- 7月17日(日)は、鹿児島国際大学 国際文化学部 音楽学科 准教授の伊藤綾氏より、
- ・ベートーヴェンの交響曲《第8番》と《第9番》の聴きどころについて、資料として配布された同曲のオーケストラ楽譜と音声により聴きどころや特長を具体的にまた分かりやすく解説してくださいました。



プレセミナー会場

平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

第37回霧島国際音楽祭2016

クリスマス祝祭管弦楽団公演

8月3日(水) 宝山ホール

鹿児島市出身の指揮者下野竜也氏が2009年から取り組んできたベートーヴェンツィクルス(連続演奏会)の最終回は、交響曲 第8番ハ長調作品93、交響曲 第9番二短調 作品125「合唱付」が演奏されました。

この日のためだけに結成された一流演奏家たちのクリスマス祝祭管弦楽団の演奏に、会場は感動と興奮に包まれました。第9番第4楽章の合唱は国内最高と言われる新国立劇場合唱団の素晴らしいハーモニーとともにとても迫力がありました。

○お客様に感想をお聞きしました

・久保田沙映さん(高校2年) 鹿児島市
「下野さんはオーケストラの人のみならずお客さん全員を惹きつけるような迫力ある指揮をされていました。私自身もベートーヴェンのつくる音楽の世界観に引き込まれてしまっていました。

真夏の第九もすごく丁寧で繊細な音で最高の演奏でした」

・池 紀子さん(高校2年) 鹿児島市
「下野竜也さんのプレトークで開演前の会場が笑いに包まれリラックスした雰囲気になりました。

交響曲第8番はとても軽快で明るく、聴いていて

楽しい気持ちになりました。私もヴァイオリンを演奏しオーケストラに所属しているので、このような素敵なオーケストラサウンドを奏でられるようになりたいと思いました」



久保田沙映さん

池 紀子さん

平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

「演劇講座」

～あなたも舞台に出演！～

8月10日(水) 宝山ホール

6月26日から始まった全10回の講座で、5回目となる8月10日は、9月19日の“成果発表公演”に向け、発声練習、シーン毎の台詞(話し言葉)、演技の間と動きを学びました。

●受講者に感想をお聞きしました

・中島江里さん 鹿児島市
「演技に悩んでいると、先生がそれを具体的に演技して細かく指導してくださいました。指導の仕方も色々なパターンを出してくださり、それを自分で考えて自分で答えを出していく演技・演劇を楽しんでいます」



中島江里さん(中央)

平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

チャレンジしよう日本の伝統文化

～お茶・生け花・日本舞踊入門講座～

8月17日(水) 宝山ホール 黎明館茶室「楠芳亭」

小・中学生のみなさんが、日頃学ぶ機会の少ない日本の伝統文化である、お茶・生け花・日本舞踊にチャレンジしました。

●日本舞踊(吾妻流) 講師は吾妻千海先生



●お茶(裏千家) 講師は溝口宗光先生



●生け花(小原流) 講師は鈴木查智子先生 鈴木茜先生



馬渡美穂さん

馬渡咲良さん

○受講者に感想をお聞きしました

・馬渡咲良さん(小学4年) 鹿児島市
「日本舞踊も生け花も初めての体験でしたが、日本の伝統文化に興味がありチャレンジしました。4年後の東京オリンピックでは外国の方が多く来られると思いますのでそういう方々に日本の伝統文化を英語で紹介できるようになりたいです」

平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

宝山ホール探検隊！

8月23日(火) 宝山ホール

ふだん見ることが出来ない舞台(照明・装置・せり)、音響室、調光室、楽屋、ピアノ庫、せりを使って奈落の見学等、施設・設備を小学校高学年から中学生までの参加者19名が2グループに分かれ楽しく探検しました。



音響室

調光室

探検の後は参加者全員で舞台(雪ふらし)・照明(ピンスポット、調光)・音響(BGM、歌う、効果音)を担当し“さんぼ”“赤とんぼ”“アナと雪の女王”“海の声”を舞台発表しました。

○体験者に感想をお聞きしました

・片平沙英さん(中学2年) 鹿児島市
「2回目の参加です。普段行けない舞台裏や楽屋などに行ってみて初めて知ったことがたくさんありました。今日楽しかったことは舞台発表で担当した雪ふらし体験です。舞台裏を知りましたので今後公演などで宝山ホールに来るのが楽しみになりました」



第5楽屋にて 片平沙英さん(左) 片平さおりさん(右)

宝山ホール広報ボランティア 『語りもんそ』編集部

〒892-0816 鹿児島市山下町5-3 宝山ホール

電話 (099)223-4221 FAX (099)223-2503

撮影・取材記事 広報ボランティア 四十住 孝行